

# 一の湯

Ichinoyu  
(東京都中野区)



外観

久しぶりに銭湯へやってきた。今回紹介するのは中野区の一の湯。私の知り合いお勧めの銭湯だ。

実は今回の銭湯取材で「東京銭湯お遍路巡礼スタンプノート」のスタンプ数が 88 か所に達した。めでたく、「銭湯お遍路」達成である。2007 年 10 月から始めたスタンプラリーが、約 5 年半もかかって遂に完成した。我々取材班は「銭湯愛好会」なのに、この程度のスロースペースではいけないと反省しきりである。

一の湯は西武新宿線・沼袋駅から徒歩約 1 分の銭湯だ。最近リニューアルされたばかりの真新しい銭湯である。

真新しい銭湯なのに、この銭湯は珍しく番台方式である。今日は久しぶりに銭湯に来たので石鹸類を持ってくるのを忘れた。そこでこれらを番台で買おうとしたら、番台の女将さんは「浴室にありますよ」と親切に教えてくれた。浴室内を見やれば、確かに洗い場にはボディークリームとシャンプーが具備されている。ではなぜ石鹸類が売っているのでしょうか。不思議である。ちなみに、常連客はマイ石鹸、マイシャンプーを持参しているようである。こだわりがあるのだろうか。

脱衣室は中庭を囲んで口の字型になっている。トイレ、新しいマッサージ椅子 2 基、ロッカー、血圧計、体重計、洗面台などが具備されていて、かなり広い。漫画本も多数置いてある。

浴室は都内で良くあるタイプの高い天井である。一の湯は真新しい銭湯であるが、浴室の構造そのものは古い銭湯のままなのかもしれない。洗い場は 22 か所。シャワーヘッドは

珍しく自閉式のボタン方式だ。シャワーブースも2か所ある。

まずは露天風呂へ。一の湯によれば、露天風呂は男湯だけらしい。岩風呂の豪華な造りだ。湯温は40℃。かなりぬるい。これなら長湯が可能だ。上を見やれば、小屋組みの上ですだれが敷き詰めてあり、その上に日射を透過するトタン屋根がある。露天風呂の雰囲気壊したくなかった設計者の配慮が素晴らしい。露天風呂には休憩できる石の椅子(2人分)や洗い場(2箇所)も用意されている。

内風呂は多彩だ。座風呂ジェット、ハイパワージェット、マイクロバイブラ、岩盤風呂、ホットバスなどがある。座風呂ジェット、ハイパワージェット、ホットバスにはそれぞれボタンが設けてあり、そのボタンを押せばジェット流や熱い湯が出てくるといった具合になっている。湯温は42.9℃を示しているが熱くは感じない。熱い湯が好みの人は、ホットバスのボタンがお勧めだ。

サウナはウェットサウナだ。追加料金なしで利用できる。定員は5名ほどだろうか。中は蒸気で真白なので、わけがわからない。室温は50℃くらいと思われ、ドライサウナのように短時間に熱さでのぼせることはなさそうである。これなら長時間楽しむことができそうだ。

一の湯は真新しく、多彩な浴槽が楽しめる価値のある銭湯だ。沼袋の駅から至近であることも便利この上ない。入浴後に駅前の商店街に飲み会へ繰り出す人は、その会場に困ることはないであろう。

- **名称**：一の湯
- **所在地**：東京都中野区沼袋 1-39-10
- **電話**：03-3386-2836
- **営業時間**：16:00~25:30 (日曜、祝日は15:00~25:30)
- **定休日**：水曜日
- **入浴料**：大人 450 円、中人 (6 歳以上 12 歳未満) 180 円、小人 (6 歳未満) 80 円、サウナ追加料金なし
- **サウナ**：あり (ウェットサウナのみ)
- **サウナ内のテレビ**：なし
- **取材日**：2013 年 5 月 5 日 (日)
- **取材**：銭湯愛好会・東京支部